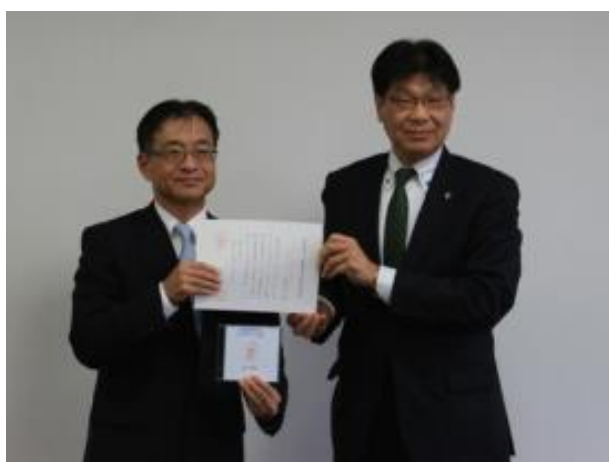


働き方改革に取り組むベストプラクティス企業を 茨城労働局長が訪問しました！ ～キヤノンセミコンダクターエキップメント株式会社～

平成 29 年 11 月 20 日



くるみん認定式の様子

左：代表取締役社長 鈴木 治氏

右：茨城労働局長 西井 弘樹



意見交換の様子



働き方改革の社内掲示について説明を受ける西井局長

茨城労働局（局長 西井 裕樹）では、11月の「過労死防止啓発月間」に実施する「過重労働解消キャンペーン」の一環として、労働局長によるベストプラクティス企業訪問をキヤノンセミコンダクターエキップメント株式会社において行い、鈴木 治 社長及び宮本 英男 人事部長より企業理念や取組内容の

説明を受け、社員を交え意見交換を行いました。

なお、ベストプラクティス企業とは、地域の中で時間外労働の削減等働き方改革に向けて積極的に取り組んでいる企業をいいます。

また、当該事業所は、子育てサポート企業として次世代育成支援対策推進法に基づく「くるみん認定企業」として、平成29年11月13日付けで認定を受けていることから、併せて認定式を行いました。

茨城労働局労働基準部監督課
TEL:029-224-6214

茨城労働局雇用環境・均等室
TEL:029-277-8295

「次世代育成支援対策推進法」「くるみん認定」企業についてお知りになりたい場合は、[こちら](#)をクリック！